



さつま町SC事務局だより

『平成31年3月号』



発行：公益社団法人さつま町シルバー人材センター ☎0996-52-3363

注)「SC」はシルバー人材センター、「県シ連」は鹿児島県シルバー人材センター連合会、「全シ協」は全国シルバー人材センター事業協議会、「高齢法」は高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。

シルバー事業に“追い風”が吹いています！ 来年度は「女性会員拡大強化年度」として戦略的に取組みます。

春の風が心地よい季節になりました。ご健勝のこととお慶び申し上げます。

現在、シルバー事業としては端境期で、「仕事は無いですか？」の音が頻繁に届きます。時期的に主要作業の草刈り等が無いので致し方ないですが、今しばらくお待ちください。

新年度が始まり、少し経ちますとまた繁忙期に入ります。特に今年は暖冬のため、草木の芽も有り余る元気を蓄えているようですので、例年にも増して忙しい年になりそうです。会員の皆さんも体力と気力を蓄えておいてください。



さて、国の雇用情勢を見ますと、景気回復が続き高齢者の就業数は13年連続で増加し、平成28年には770万人と過去最高になっています。

経済・雇用関係が好調であることは、就業を希望する高齢者に就業機会を提供することを使命とするシルバー事業にとって“追い風”が吹いていると言っても差し支えない状況にあります。

また、人手不足により高齢者の労働力が強く求められる中、特にシルバー派遣の実績が順調に伸びている事実がこれを雄弁に物語っています。

さつま町においても同じような状況になっていますので、新年度を目前にしてセンターに向けられる地域社会の期待を真摯に受け止めるとともに、的確な把握と判断の下、シルバー事業の根幹である会員と就業機会の拡大に特段の努力を傾注したいと考えている次第です。

よって、平成31年度は、「女性会員拡大強化年度」として定め、「シルバー女子会」の結成と活動等をはじめ、イメージ戦略を展開し、特に女性会員の拡大を重点目標としますので、固定概念にとらわれないアイデア等お寄せください。



1 新会員及び退会会員の紹介！

2月入会の新会員を紹介します。下表の4名が入会されましたので、よろしくお願いします。

結果、現在の会員数は295人で、H21年度以降はじめての290人台に乗っています。しかしながら、年度末(3月31日)で複数人の退会予定者が見込まれますので、頑張って3月の新入会者を確保したいと思います。

第1次中期計画(計画期間H29~31年度)によるH30年度の会員目標は288人ですので、年度末の退会者を考慮するとその達成は微妙なところです。

対前年度と比較しますと、H29年度末の会員数は265人でしたので、現在30人上回っています。こちらの方は年度末の退会者を考慮しても前年度を下回ることはないと推測しますので、会員増加で新年度を迎えられると思います。

会員数は一気の増加は見込まれません。牛歩戦術で、着実に、確実に確保しなければなりません。日常生活の中で、「会員一人一会員確保運動」の促進をお願いします。

	氏名	地域班(公民会)	年齢	性別	入会年月日
1	内 園 正 一	虎居班(轟原)	69	男	H31.2.7
2	築 川 フミ子	中津川・永野班(尾原)	66	女	H31.2.20
3	中 村 満	山崎班(山崎)	68	男	H31.2.20
4	仁 科 洋 子	宮之城屋地1班(城之口)	68	女	H31.2.20



《退会者》 ご苦労様でした。ありがとうございました。

	氏名	地域班(公民会)	年齢	性別	退会年月日
1	岸 良 スミ子	湯田・時吉班(時吉新町)	83	女	H31.1.22

2 会員一人一会員確保ケースの紹介！

最近、身内関係の紹介による入会が多いようです。以前、会員からの入会の誘いは安心感を持たれていると紹介しましたが、それ以上の感情を持たれてのご入会だと思います。ご紹介ありがとうございました。早速、ご希望の報奨品を進呈しました。

紹介会員	新規会員
満園 フエ子（紫陽班）	築川フミ子（中津川・永野班）

3 3月入会説明会！

聞いていただくだけでもOK！です。

毎月第3火曜日だから**3月19日**です！
午前9時から2時間チョットの話聞いてください。

当日、アポなし、飛入りでもOK！です。

入会は後日いつでもOK！です。



会員は紹介されて、チップソー2枚又は町指定ゴミ袋20枚入り6袋をゲットしてくださいな！

◆ 以上の内容でお知らせとお誘いをお願いします。

区分	4月～12月入会	1月入会	2月入会	3月入会
SC会員	3,000円	2,000円	1,500円	1,500円
会員互助会会員	1,000円	500円	500円	0円
計	4,000円	2,500円	2,000円	1,500円

4 地域班会に備えた地域班長及び副班長会開催！

2月15日(金)に3月の地域班会に備えた地域班長会及び副班長会を開催しました。

「地域班」は、事務局と会員相互の連携と親睦を図り、センター事業の円滑な運営を図ることを目的とし、「地域班長」と「副班長」はそのための「まとめ役」です。

立場上、会員の就業に関して間接的に関与し、ある程度の負担を担っていますので、行事出欠の集約等の際にはご理解とご協力をお願いします。



5 地域班会開催中 万障繰り合わせての出席を！

このたよりが届く頃は半数が終了していると思いますが、下表のとおり実施されていますので、これからのところは、前述しました地域班長及び副班長の負担軽減のためにも出席されまして、ご理解とご協力をお願いします。

日	時	地域班(場所)	担当	日	時	地域班・場書	担当
2 (土)	10:00	宮之城屋地1班 (センター会議室)	小椎八重	5 (火)	9:00	佐志班 (佐志交流館)	竹内
	10:00	船木班 (改善センター)	三角	9 (土)	10:00	山崎班 (山崎交流館)	木村
	10:00	紫陽班 (浅井野公民館)	竹内		10:00	鶴田地区班 (ほたる館)	外園
	11:00	宮之城屋地2班 (ひまわり館)	永田	14 (木)	18:00	求名、永野、中津川班 (薩摩改善センター)	下牧瀬
3 (日)	10:00	湯田、時吉班 (時吉営農研修センター)	下牧瀬	16 (土)	10:00	虎居班 (虎居地区公民館)	竹内

6 H31 年度会員会費の取扱いと留意事項！

- ① 現在、開催中の地域班会の席で頂いていますので、出席の際に納めてください。
 - ② 地域班会に欠席の方は、センター事務所へ納めてください。
 - ③ 5月末開催の定時総会の席でも徴収しますが、事務管理上できるだけ事前の納入をお願いします。
- ※ 会員の登録事項(氏名、住所、電話番号、配分金受取り郵貯受取口座など)に変更がありましたら、事務所までご報告ください。

7 派遣就業会員教育訓練実施 キャリアアップを図りました！

2月22日(金)に、派遣事業就業者で入職時の方を対象にした「教育訓練」を実施しました。

これは、労働者派遣法改正法(H27年9月30日施行)のキャリア形成支援制度に基づき、派遣労働者のキャリアアップを図るもので、入職時の訓練は必須になっています。

訓練と言えば高圧的で厳格で仰々しく感じますが、働く者のキャリア(経歴・経験)を高めようとするもので、訓練としては、①ビジネスマナー講習、②接遇講習、③基本的な労働法関係講習を約1時間行いました。

もう少し説明しますと…法に基づいた制度ですので、雇用関係にある派遣労働者のキャリア形成を念頭に置いた、段階的かつ体系的な教育訓練の計画を定めたくて実施するように定めてあります。

また、教育訓練は有給かつ無償(無労働)で行われるものとなっており、今回の受講者にも1時間の賃金が支払われての講習になりました。

現在、派遣事業の就業機会と就業人員が増加していますが、これに比例してのトラブルも発生し、配置替え等対応に苦慮している実態があります。

このようなことから、派遣元(SC)及び派遣先の事業関係を円滑に進めるために必要な制度、教育訓練になります。今後も派遣事業就業者は教育訓練の機会がありますので、その際には是非受講をお願いします。



8 ふるさと安心見守りサポート(ふるさと納税返礼品)の貢献度！

「ふるさと安心見守りサポート」とは、ふるさとさつま応援寄付金謝礼品に加えていただいた、シルバー事業(作業)を商品とした総称になります。※ ふるさとさつま応援寄付金謝礼品＝ふるさと納税返礼品

H29年度から始めましたが、対象寄付金額(納税額)も100万円を超え下表のとおり貢献度が見えてきました。

ふるさと納税の返礼品については、高額な返礼品などの過熱競争に対して総務省の強権発動がなされるなど問題になっていますが、「ふるさと安心見守りサポート」はふるさと納税の趣旨・目的に沿っているのではないかと自己診断しています。

その特徴としては、①出郷者の郷愁に寄り添える。②ふるさとの保全、管理に貢献できる。③謝礼品が町に残る。④高齢者の就業機会を創出できる。⑤町の空き家対策と納税確保に貢献できる。⑦最大の長特はオールさつままで構成され完結できることです。

これからも、高度の公共性・公益性のあるシルバー事業として、真のふるさと納税返礼品の取組みの継続と充実を図りたいと思います。

謝礼品内容			件数	寄付金額(納税額)と配分割合(単位:円)			
				寄付金額(納税額)	町	シルバー人材センター	取扱業者(サイト)
H29	ふるさと安心 空き家管理サ ポートB型	1品 40,000円 *80,000円の寄付 で貰える。	11	880,000	50% 440,000	41% 363,000	9% 77,000
	ふるさと安心 墓守サポート	1品 6,000円 *12,000円の寄付 で貰える。	1	12,000	50% 6,000	33% 4,000	17% 2,000
H30	ふるさと安心 空き家管理サ ポートA型	1品 39,000円 *78,000円の寄付 で貰える。	2	156,000	50% 78,000	30% 46,400	20% 31,600
	ふるさと安心 墓守サポート	1品 6,500円 *13,000円の寄付 で貰える。	3	39,000	50% 19,500	30% 12,000	20% 7,500
計			17	1,087,000	543,500	425,400	118,100

9 厚生労働省(霞が関)職員の直接ヒアリングを受けました！

この度、貴重な体験をすることができました。(事務局長)

その体験とは、昨今、統計不正問題で国会を賑わしている厚生労働省(霞が関)職員の直接ヒアリングを受けたことです。

以下のとおり実施されましたので、復命としてお知らせします。

※ ちなみに、統計不正問題とは関係ありませんでしたので、あしからず！



期日・場所	2月21日(木)・鹿児島市
用務	<p>「高齢者雇用タスクフォースにおける議論、検討に資するためのヒアリング」</p> <p>※ 「タスクフォース」とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急性の高い、特定の課題に取り組むために設置される特別チームのこと ・ 組織内の各部署から適任者を抜擢し、短期集中的に課題解決に当たること
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厚生労働省職業安定局高齢者雇用対策課 松岡宗寛課長補佐、松本理央雇用企画係 ・ 県SC連合会 会長、事務局長、総務課長以下職員2人 ・ 拠点センター 鹿児島市SC、薩摩川内市SC、霧島市SC、始良市SC 曾於市SC、さつま町SCの事務局長 <p>※ 町SC単位では1センターでした。</p>
ヒアリングの理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自民党プロジェクトとして厚労省タスクフォースが編成され、シルバー事業の先進的な鹿児島県をヒアリングに来た。 ・ 未来会議の中で成長戦略として全世代型社会保障改革、多様な就業機会、雇用制度改革が検討されているが、その中でシルバー人材センターの機能強化を図るためには…というテーマが浮上する。このヒアリングを活かしたい。
ヒアリング事項	センターの概要、現状/会員拡充と就業拡大の特徴的取組み
感想	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町単位では一つの出席でしたが、数多いセンターの中から選ばれたことは何らかの理由があつたことだと思われるので、光栄であつたとともに滅多にない体験として勉強ができたのでモチベーションの高まりを感じた。 ・ 各センターが特徴的な取組みとしてまとめた上での説明は、大変貴重な事例として勉強になった。 ・ ヒアリング後に1時間の意見交換が行われ、厚労省の考え方や方向性等の話があつたが、我がセンターの展望を見渡し整理できた部分もあつたので、ヒアリングながらも大変有意義で大きな示唆を得られた時間でした。 ・ 時間外の交流会も非常に有意義な時間を体験し過ごしました。

10 結びに再確認！

安全就業継続日数「再挑戦 50日！」



前回は、7月17日に開始し、1月15日までの183日間で途切れました。

しかしながら、安全大会の開催や安全宣言、作業前安全確認及び現場での声掛けなど、会員の皆様の安全意識と活動の高まりの結果としての183日であり貴重な実績であります。

なお、1月16日から始まった安全就業日数は、8日(金)現在で50日を数えました。しばらくしますと、除草作業や農作業等、また忙しくなります。

つきましては、安全就業の理念「安全は全てに優先する」、安全就業スローガン「急ぐとも必ずやろう安全確認」を今一度確認していただき、安全意識を心に刻んでください。よろしくお祈りします。